

江戸初期の文化

名称と時期 1 **寛永文化** 17世紀前半 江戸初期 ※寛永=将軍家光期の年号

特色 ①桃山文化の継承 ②幕藩体制に順応…体制的

建築 2 **日光東照宮**[栃木]…家康を改葬した霊廟 3 **権現造** <例>陽明門

4 **桂離宮**[京都]…八条宮^{としひと}智仁親王(後陽成の弟)の別邸 5 **数寄屋造**(茶室風建築)と回遊式庭園
修学院離宮(後水尾天皇の山荘)

工芸 6 **本阿弥光悦**…町衆芸術家 蒔絵・書・絵画・陶芸など <例>7 **舟橋時絵硯箱**

家康から京都8 **鷹ヶ峰**^{たかがみね}を拝領し芸術家を集める(光悦村)

9 **酒井田祐右衛門**…肥前10 **有田**の陶工 11 **赤絵**・**上絵付**の技法 <例>色絵花鳥文深鉢

絵画 12 **俵屋宗達**…町衆画家 13 **装飾画**の手法 <例>14 **風神雷神図屏風**

…壁絵・襖絵・屏風・扇絵など 光悦に始まる

15 **狩野探幽**…幕府御用絵師 <例>大徳寺方丈襖絵 →以後、様式の踏襲

16 **土佐光起**…土佐派を再興。朝廷絵師に

17 **久隅守景**…探幽の弟子→破門 自由な作風 <例>18 **夕顔棚納涼図屏風**^{ゆうがおだな}

「彦根屏風」…作者不明(狩野派の手法) 当時の生活・風俗を伝える

学問 ☆19 **朱子学**…儒学の一派 臨済僧が鎌倉期に伝来

君臣・上下の別を重視…封建道徳に合致→幕府・藩の保護

20 **藤原惺窩**^{せいご}…相国寺僧→還俗して朱子学を禅宗から解放 21 **京学**の祖

22 **林羅山**(道春)…惺窩の弟子 23 **侍講**(将軍の学問の師)として

家康～家綱4代に出仕 →代々幕府に仕える…「**林家**」

※朝鮮の儒学者の影響も大きい <例>姜沆^{きやうこう}(慶長の役で日本に抑留)、李退溪

文芸 25 **俳諧**…俳諧連歌から発展 和歌や連歌では使わない俗語や漢語も用いる

26 **貞門派**…27 **松永貞徳**(規則書『御傘』^{ごさん}) 言葉の面白さを追求

28 **仮名草子**^{かなぞうし}…宗教・説教色が濃い <例>鈴木正三^{しょうざん}『二人比丘尼^{びくに}』

元禄文化（1）

名称と時期 29 **元禄文化** 17世紀半ば～18世紀初 ※元禄=将軍綱吉期の年号

特色 ①上方の町人中心 ←町人の台頭 ②外国文化の影響少ない ←鎖国
③現実主義的 <例>文芸→現世を「浮き世」として肯定 ※もと(中世)は「憂き世」
儒学→政治との結び付き 古典研究・自然科学→合理的

建築 東大寺大仏殿(1709)←松永久秀の兵火で焼失(1567) 善光寺本堂(1707)など

彫刻 円空…臨濟僧 各地を遍歴 鉿(なた)彫りの仏像(円空仏)12万體

絵画 (a)御用絵師 30 **住吉派**…土佐派から分派 住吉如慶じよけいが創始
→如慶の子の 31 **住吉具慶**くけいが発展…幕府御用絵師 『洛中洛外図巻』
(b) 32 **尾形光琳**…京の商人 俵屋宗達の影響→装飾画の大成(“琳派”りんぱ)
『33 **紅白梅図屏風**』、『34 **燕子花図屏風**』かきつばた
はなぶさ 英一蝶(狩野派を破門) 岩佐又兵衛(大和絵新派:浮世絵の源流)、ほか
(c) 35 **浮世絵**の誕生…町人社会に題材 36 **肉筆画**→木版に(安価・大量)

ひしかわもろのぶ 37 **菱川師宣**…『38 **見返り美人図**』(肉筆) 浮世絵版画を創始
鳥居清信…鳥居派の始祖 役者絵

工芸 39 **尾形光琳**…本阿弥光悦を継承 『40 **八橋蒔絵硯箱**』(伊勢物語に題材)
やつはしまきえすずりばこ

41 **野々村仁清**にんせい…京の陶工 京で 42 **色絵**→43 **京焼**の祖
<例>『色絵梅月文茶壺』『色絵藤花文茶壺』ばいげつもん
→44 **尾形乾山**けんざん…光琳の弟 仁清に京焼を学ぶ

染色 45 **宮崎友禅**ゆうぜん…京の絵師 光琳の画風で下絵→49 **友禅染**を創始

※当時の風俗 町人：元禄小袖・振袖の流行…元禄模様 農民：筒袖・股引
土蔵造・瓦屋根の普及

【正誤問題に朝鮮】<センター1996本試験、1995本試験より>

- (1) 江戸初期から活躍していた久隅守景は、「夕顔棚納涼図屏風」など、情感ある農村風俗画を描いた。○
- (2) 野々村仁清は、上絵付の技法を発展させ、色絵陶器を大成して**九谷焼**の祖となった。

元禄文化(2)

特色(再)① 上方の町人 中心 ←町人の台頭 ② 外国文化の影響少ない ←鎖国

③ 現実主義的 <例> 文芸→現世を「浮き世」として肯定 ※もと(中世)は「憂き世」
儒学→政治との結び付き 古典研究・自然科学→合理的

<町人文芸> ☆出版の発展が背景に <例>八文字屋(京都)

俳諧 「俳諧連歌」から発展 ☆和歌や連歌では使わない俗語や漢語も使う ※江戸初期の貞門派から

2 談林派 … 3 西山宗因 より自由・奇抜な趣向 <例> 矢数俳諧

4 蕉風(正風)俳諧…さび・しおり・細み 繊細な感覚と言外の余韻を重視 発句(第1句)の独立

☆ 5 松尾芭蕉 : 伊賀の武士出身 新興商人・豪農とのつながり

『野ざらし紀行』(紀行:名古屋など) 『6 奥の細道』(東北・北陸)

『笈の小文』(関西) 『猿蓑』(句集) ※弟子に 向井去来、森川許六、宝井其角ら

小説 7 浮世草子…「浮き世」の世相・風俗 (<例> 遊里) 現実・人間本能を直視

☆ 8 井原西鶴 …大坂の商人出身 談林派の俳人

9 好色物 『10 好色一代男』(浮世草子の創始), 『好色一代女』, 『好色五人女』

11 町人物 『12 日本永代蔵』(成功話), 『世間胸算用』(大晦日の悲喜劇)

13 武家物 『武道伝来記』(敵討), 『武家義理物語』 その他多数

演劇 14 人形浄瑠璃…物語・三味線・操り人形の三者一体

(脚本) ☆ 15 近松門左衛門 …京都の武士出身(牢人) 封建制下の義理と人情の葛藤

16 世話物 『17 曽根崎心中』 『心中天網島』 『冥途の飛脚』

時代物 『18 国性爺合戦』(明の遺臣の子 鄭成功=和藤内の活躍)

(語り) 19 竹本義太夫 …大坂出身 義太夫節を創始 竹本座の創設

(人形操り) 辰松八郎兵衛

歌舞伎 ※江戸初期…20 女 歌舞伎(遊女)→21 若衆 歌舞伎(美少年)…ともに禁止(売春)

→21 野郎 歌舞伎…成人男性が演じる 内容・演技を重視

役者 (江戸) 22 市川団十郎…荒事(武人など勇猛さを強調)

(上方) 23 坂田藤十郎…和事(色男の優美さ) 芳沢あやめ…女形

【正誤問題に挑戦】<センター1990本試験、1993追試験より>

- ① 美少年が女役を演じる若衆歌舞伎が禁止されると、これに代わって女歌舞伎が盛んになった。
- ② 旅芸人は各地を巡業して、人形浄瑠璃や芝居を興行したが、元禄文化を代表する浄瑠璃脚本家の井原西鶴は、竹本義太夫と結び多くの作品を残した。

<歴史と古典>

歴史

『²⁴大日本史』…²⁵徳川光圀の命→江戸彰考館で編纂開始 →1910. 完成

神武天皇～後小松天皇 紀伝体 南朝の正統性 尊王思想

儒学者による史書多数 <例>『読史余論』『本朝通鑑』『中朝事実』など (→近世22)

古典

²⁶北村季吟^{きぎん}…俳人(貞門) 幕府²⁷歌学方 『源氏物語湖月抄』『枕草子^{しゅんしょう}春曙抄』

戸田茂睡^{もすい}…歌人 秘事口伝(古今伝授)を批判 和歌に対する言葉の禁忌を否定 『梨本集』

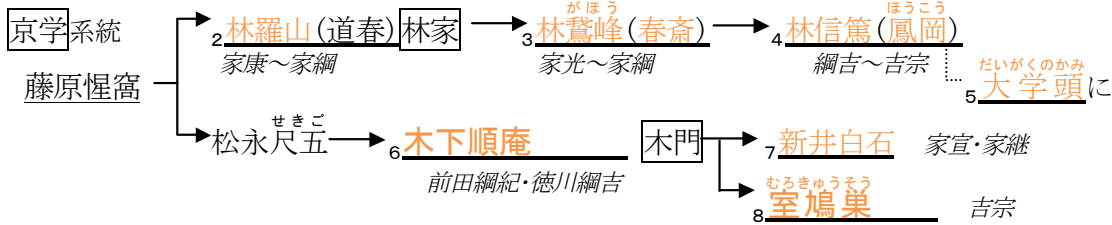
²⁸契沖^{けいちゅう}…僧侶 茂睡説を証明 下河辺長流^{しもこうべ}と交流(師事)

『²⁹万葉代匠記』(光圀の依頼→長流に代わって完成 和歌の道徳的解釈を否定)

元禄文化(3)

<儒学の発展> ※將軍・藩主の登用 登用した人物

A. 1朱子学(宋の朱熹^{しゆき})…君臣関係や身分秩序を重視→幕府・諸藩の保護



☆ 7新井白石: 『10読史余論』(史論 公家政権や武家政権)、『藩翰譜』(藩の歴史)
『古史通』(日本書紀神代巻の合理的解釈)、『折たく柴の記』(自伝)

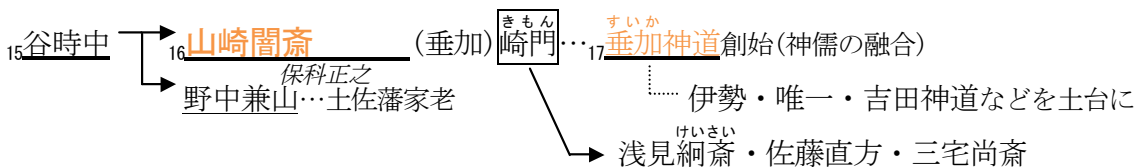
※1708. 屋久島へ潜入したイエズス会宣教師11シドッチ(イタリア人)を尋問

→ 『12西洋紀聞』(西洋研究 極秘)・『13采覧異言』(世界地理 將軍に献上)

☆ 林羅山・鷲峰父子: 『14本朝通鑑』(幕府の命令で編纂 漢文体 神武~後陽成)

室鳩巢: 『兼山秘策』(書簡集)、『六諭衍義大意』、『駿台雑話』

南学系統(海南学派…南村梅軒が祖)



B. 18陽明学(明の王陽明)…”19知行合一” 革新的精神・現実批判→幕府は警戒

20中江藤樹…”近江聖人” 日本陽明学の祖 藤樹書院・『翁問答』

↳ 21熊沢蕃山(了介)池田光政 『22大学或問』 『集義和書』

… 参勤交代緩和・武士の帰農などを主張→下総古河へ幽閉

C. 23古学…後世の学説(朱熹・王陽明など)によらず、直接孔子・孟子から学ぶ

24山鹿素行… 『25聖教要録』(朱子学批判)→播磨赤穂へ流刑

『26中朝事実』(中国崇拜の否定) 『武家事紀』(武士の教養書) 『配所残筆』

27伊藤仁斎…古義(古聖人の精神)を追求 『論語古義』 『孟子古義』

京都堀川に28古義堂 古義学派(堀川学派) → 伊藤東涯(仁斎の子)

29荻生徂徠…[詩文分野] 古文辞(古聖人の言葉)を追求 『弁道』・『弁明』

江戸茅場町に30護園塾 古文辞学派(護園学派) → 服部南郭

[政経分野] 柳沢吉保・徳川吉宗 『31政談』(参勤交代の弊害・武士の帰農など)

→ 32太宰春台…武士の商業活動を主張 『33経済録』 『経済録拾遺』

<その他の学問>

数学(和算) ※土木・経済活動に重要 **算盤** **算額**(数学の問題を絵馬に)

33 **吉田光由** ^{みつよし} 『**塵劫記**』^{じんこく} …入門・日用的

35 **関孝和** 『**発微算法**』 『**括要算法**』 …円周率(355/113)・行列式・代数(筆算式)など

暦・天文・地理

36 **安井算哲** ^{はるみ} (37 **渋川春海**) …³⁸天文方

39 **貞享暦** ^{じょうきょうれき} 制定[1684]…元の**授時暦** ^{せんみょう}をもとに改暦 ※それまでは**宣明暦**(唐)[862~]

40 **西川如見** …天文学者 長崎通詞 のち吉宗に招かれる 教訓書『**百姓囊**』^{ぶくろ} 『**町人囊**』等
『**華夷通商考**』(1695)…中国や西洋の風土・産物・交通などを紹介

農学 41 **宮崎安貞**(筑前)…『**農業全書**』(1697:商品作物を重視)

本草学 ^{ほんぞう} 動植物学(薬物学→徐々に博物学へ) ※李自珍(明)『**本草綱目**』

43 **貝原益軒** …『**大和本草**』[1709]1362種 他に『**大和俗訓**』 『**養生訓**』

45 **稻生若水** ^{いのうじゃくすい} …『**庶物類纂**』^{るいさん} [1715](千巻 死後に完成)

小野蘭山…『**本草綱目啓蒙**』

医学 古医方…宋・明の医説を否定し、漢代の臨床重視の医学 名古屋玄医・吉益東洞ほか

47 **山脇東洋** 『**蔵志**』(1759)…日本初の解剖記録 ※時期は元禄より遅い

【正誤問題に挑戦】<センター1992本試験、1996本試験より>

①熊沢蕃山は、その革新的精神を高く評価され家康に歓迎された。

②関孝和は、高等数学の理論を組み立てて和算を大きく発展させ、『**塵劫記**』を著した。